9 月 5 日（月）

12:30～12:50　接続テスト（発表者・座長）

12:50～13:05　参加者接続

13:05　開会あいさつ（金丸周司）

座長（内山淳平）

A1 13:10

溶菌ファージ感染に伴うプロファージ誘導機構の解明

森絵美香[1]、権藤万弥[1]、木室綾香[1]、藤野泰寛[1]、廣政恭明[1]、岩本武夫[2]、〇土居克実[1]

１九州大学・農学部、2 東京慈恵会医科大学・基盤研究施設

A2 13:30

（S）枯草菌内で競合する類縁の溶原性ファージ

〇小山 隼[1]、高 知騁[2]、今村 大輔[1]、佐藤 勉[1,2,3]

1 法政大学・生命科学部 、2 法政大学大学院・理工学研究科、3 法政大学・マイクロ・ナノテクセンター

A8 13:45

チミンの代わりにウラシルを含む珍しいゲノム DNA を有するジャイアントファージ群の系統的位置付け

〇内山淳平[1]、内山伊代[1]、後藤和義[1]、加藤伸一郎[2]、阪口義彦[3]、村上裕信[4]、福山朋季[4]、金木真央[4]、松下治[1]、松崎茂展[5]

1 岡山大学、2 高知大学、3 北里大学、4 麻布大学、5 高知学園大学

座長（佐藤勉）

A4 14:05

（S）大腸菌 AbpA と AbpB による抗ファージ作用に関連する因子の探索

〇滝田彩耶、大塚裕一

埼玉大学・理学部分子生物学科

A5 14:20

（S）ファージがコードするトキシン－アンチトキシンシステム hokW-sokW の発現制御

〇劉可、大塚裕一

埼玉大学理学部分子生物学科

14:35 休憩

座長（大塚裕一）

A6 14:55

緑膿菌に感染するファージの環境からの分離とその性質

〇福島淳[1,2]、神田優人[1]、瀬田隼輔[2]、藤田伴紀[2]

秋田県立大学 1 生物資源科学研究科、2 生物資源科学部

A7 15:15

（S）枯草菌 RO-NN-1 株を宿主とする新規溶原性ファージの単離と解析

〇渡辺理人[1]、清水雄治[1]、今村大輔[1]、佐藤勉[1,2],

1 法政大学・生命科学部、2 法政大学・マイクロナノテクセンター

15:30 総会・交流会

9 月 6 日（火）

12:30～12:50　接続テスト（発表者・座長）

12:50～13:00　参加者接続

座長（武田茂樹）

B1 13:00

ファージφX174 スパイク H タンパク質 C 末端ドメインの LPS 結合残基の探索

〇伊藤恭平、増田裕一、稲垣穣

三重大学・生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻

B2 13:30

（S）カプシド F タンパク質に変異を導入したΦX174 の作製と感染スペクトルの検証

〇岡田美沙、浅野綾香、増田裕一、稲垣穣

三重大学・生物資源学部 生理活性・創薬化学研究室

B3 13:45

（S）リポ多糖の非還元末端残基の種類が及ぼすバクテリオファージΦX174 感受性への影響の解析

〇笹野 紫織, 増田 裕一, 稲垣 穣

三重大学 生物資源学部

B4 14:00

大腸菌 C 株のリポ多糖の outer core を模倣した部分構造三糖の合成とバクテリオファージφX174 へのレセプター活性

〇松澤朋生，増田裕一，稲垣穣

三重大学大学院 生物資源学研究科

14:20 休憩

座長（稲垣穣）

B5 14:40

Mu ファージ尾繊維の立体構造解析

森有希奈[1]、田中柊[1]、羽鳥隼矢[1]、山下栄樹[2]、中川敦史[2]、〇武田茂樹[1]

１群馬大学・大学院理工学府、2 大阪大学・蛋白質研究所

B6 15:00

（S）ファージ尾繊維とレセプター分子 OmpC の相互作用

〇寺﨑陽香、大塚裕一

埼玉大学理学部分子生物学科

B7 15:15

藻類ウイルスは多機能分子を用いて宿主を識別するか

〇長﨑慶三[1]、船岳祐作[1]、廣本春奈[1]、森本大地[1]、高橋迪子[2]、和田啓[3]

１高知大学・農林海洋科学部、2 高知大学・医学部、、3 宮崎大学・医学部

15:35 おわりに

以降、自由討論